

週日の説教

金 大烈 神父 2009年6月9日(火)

《「はい」と言うべき時は、「はい」と答えましょう》

今日は、福音(マタイ 5・13-16)も第一朗読(二コリント 1・18-22)もわかりやすい内容だったのではないかと思います。

第一朗読の内容は、《「はい」と言うべきときには「はい」と言ってほしい。「いいえ」と言うべきときには「いいえ」と言ってほしい。》というものです。神様は、曖昧なやりかたはあまり好きではない、ということですよ。私たちには、この世の中で生き残るために、曖昧な反応を見せなければならない場合が結構あります。しかし、少なくとも福音的なことについては、「はい」と言うべきものには「はい」と言ってほしい、そして「いいえ、これは私にはできません」と言うべきところでは、「いいえ」というのが一番望ましいことではないかと思います。『神様は真実な方です。』と使徒パウロはおっしゃっています。その真実には、曖昧なことはありません。しかし、真実を求めようとする者達が、いろいろな弱さによって、いつも曖昧な反応を見せてしまうのです。

先日申しあげたとおり、片方の足は社会的なところ、もう片方の足は信仰的なところに置いて、その時に必要なところへもう片方の足を運ぶような生き方は実際にはよくない、ということをして今日の朗読を通してイエス様ははっきりおっしゃっています。

福音のことを考えてみましょう。塩が塩気を失ってしまったら捨てられます。光は照らすためにあります。そして最後にこのようにおっしゃいましたね。『**あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。**』

さあ、少し冷静に客観的に考えてみましょう。ご自分のことだけ考えてください。横にいる他の人のことではなくて、ご自分のことだけ、です。信仰を知らない人が皆様に会って、何か他の人と違うところがあると思っっているのでしょうか。皆様は、神様を褒めたたえなければならないくらいの何かを、他の人に見せているのでしょうか。社会の中で、いろいろな国の中で、キリストを全然知らない人でも立派な生き方をしている人はいます。そのような立派な人々とクリスチャンとの差は何でしょうか。他の人と、何か違うところがあるから魅力を感じるのですよね。自信がありますか。信者でない人が皆様に会って、「ああ、これは神様の御心だ」、「こんなに立派な心があるのだ」と感激するくらいの何かを皆様はお持ちでしょうか。

実際に、今日イエス様は、はっきりおっしゃっています。あなたを見て、私を感じられるようにしてほしい、と。‘キリストの香り’(においではありません)が自然に漂うようになってほしいとおっしゃっているのです。‘キリストの香り’というものは、わざわざ作ろうとして作れるものではありません。これは、本人の人柄、人格、全てが表れるものです。

では、‘キリストの香り’を身につけるためには、どうすればよいのでしょうか。「私は、昔から今まであまり変わらない性格で、これは直しにくいものです。だから、‘キリストの香り’を身につけるのは無理です。」と言うべきでしょうか。いいえ、そうではありません。‘キリストの香り’は、キリストが教えてくださったことを実践する人々から自然にするものです。

では、キリストに教えられたもの、とは何でしょうか？ 完璧な心によって行われる何かでしょうか？ いいえ、そうではありません。弱さをそのまま認めながら、最善を尽くす心です。できるだけ、人をだますことを避けよう、良心に反することを避けよう、いいことがあれば積極的にしようとする心です。もちろんそれぞれの性格の違いや弱さがあります。しかし、少なくともカトリック信者である私たちには、そのように、積極的にすべきものはしようとする心、避けなければならないものは、避けようとする心、それが何よりも必要ではないかと思います。

皆様の一つ一つの振る舞いによって、言い方によって、キリストに出会う人ができるかもしれません。そのくらい皆様は、意識を強く持たなければならないと思います。

イエス様が、いつも繰り返し話されたことは、「あなたがたに与えたよい便り、いわゆる福音を全ての人々に述べ伝えなさい」ということです。よく反省をしてみましょう。皆様によって、この教会のこと、イエス様のことを知ることになった人は何人くらいいるのでしょうか。これは必ず聞かれる質問になると私は確信します。

カトリックの信仰は、絶対消極的なものではなくて、本当に積極的なものです。そういうことを今日の福音をとおしてもう一度考えてみましょう。

「はい」と言うべきことには「はい」と答えてください。99 人の人が、「反対です」と言ったとしても、それが本当に正しいものならば「はい」と答える、その勇気がキリスト教的な考え方ではないかと思います。

ありがとうございました。